

被扶養者認定の基礎知識

— 認定は基礎がもっとも重要！ブレない認定の基礎固め —

法令・通知や
収入概念の理解

2023年 12月 5日 (火)

時間 10:00～16:30 【WEB開催】

被扶養者の認定は健康保険法第3条7項により保険者により行われます。その認定基準や取扱指針は法令・通知等に定められており、これらを理解することが「合理的で正しい認定」を行う上での前提条件となります。さらに被扶養者認定制度の意味、収入概念の基本的な考え方を身に付けることが認定判断では特に重要です。

適正かつ説明可能な被扶養者認定は被保険者間の公平性や健保組合の財務健全性の確保において、今後もきわめて重要です。本セミナーでは、知識のみならず「なぜこの取扱いになるのか」という基本的な考え方までしっかりと理解していただきます。被扶養者の認定業務にこれから携わる方、あるいはもう一度基礎から学びリフレッシュしたい方々、責任ある判断を求められる常務理事や事務長の方々にも是非ともご参加いただきたいと思ひます。

講師

公認会計士・税理士

わだしょうじ
和田 正次

早稲田大学商学部卒。日本公認会計士協会東京会経営委員会委員長、日本公認会計士協会学術賞審査委員等を歴任。健保組合経営実務研究センターの会計顧問当時より、20年以上健保組合関連の業務に携わっており、現在は大手健保組合の外部監査人として監査業務も行っている。このほか日本経済新聞社等が主催するセミナー講師としても活躍中。健保組合業務にもっとも精通した公認会計士のひとりであり、解説力抜群のプロ講師である。2008年以降の健保組合向けセミナー講師実績は、連合会（支部）主催のものも含め、のべ156講座にのぼる。

【主な著書】『Q & A 会計の基本 50』『ニューディールな会計戦略』（以上、日本経済新聞出版社）『実践理解／月次決算書の見方・説明の仕方』（税務研究会）など。

お申込みの流れと注意事項

- ◆本セミナーは、ZOOMを使用します。（録画なし）
- ◆申込み完了後、ご案内及び受講方法を順次メールアドレスに送付させていただきます。
- ◆受講に必要なZOOMのIDとパスコードをお知らせするため、ご受講者のメールアドレスが必要です。
- ◆受講料のお振込期日は12月末日（ご受講後も可）です。
- ◆著作権保護及び個人情報保護の為、本セミナーの録音・録画、資料の無断複製や共用は禁止しております。

皆様のご参加をお待ちしております。

受講料

30,000円（テキスト、消費税込み）

複数受講で割引（4講座の受講延べ人数）

2名の場合 54,000円（1名あたり27,000円）

3名以上の場合 24,000円×受講延べ人数

5日セミナーにAさん、12日セミナーにAさんとBさんのご受講の場合は3名となり、合計受講料は72,000円です。

申込書にご記入のうえ、FAX又はE-mail送信してください。

kenshu@wadacpa.com キャンセルは開催当日午前9時までにご連絡ください。ご入金済みであれば全額ご返金します。

◆ 主なセミナー内容 ◆

<p>I 被扶養者認定の基礎</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 親族関係者等への保険給付の意味 2 被扶養者とは何か 3 被扶養者の認定基準 4 どのような点が認定で問題となっているか 5 ミニテスト <p>II 被扶養者認定の範囲</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 健康保険法における被扶養者制度の趣旨 2 健康保険法における「被扶養者の定義」 3 【図解】被扶養者の範囲 4 「事実上婚姻関係と同様の事情にある者」とは 5 「被保険者と同一の世帯に属する」とは 6 「被保険者により生計を維持するもの」とは 7 ミニテスト <p>III 被扶養者の認定書類と認定の留意点</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 被扶養者異動届 2 被扶養者現況届 3 生計維持に関する証明書 4 所得の証明書類 5 所得税の確定申告書 	<p>IV 収入はどのように把握するか</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 収入にはどのようなものがあるか 2 税法での所得と収入 3 生計費とはなにか 4 収入把握の原則 5 具体的な収入把握 <ol style="list-style-type: none"> ①給与収入(パート・アルバイト等) ②自営収入(営業・農業・アパート経営等) ③その他の収入(年金、退職金、財産運用等) 6 ミニテスト <p>V 扶養事実の判断</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 扶養認定の考え方 2 経済的扶養と被扶養者との関係 3 扶養義務者が複数の場合の扶養認定 4 夫婦共同扶養の場合の被扶養者認定 5 ミニテスト <p>VI 事例による認定(グループ討議と情報交換)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 扶養範囲に関する事例 2 収入把握に関する事例(1) 3 収入把握に関する事例(2) 4 扶養能力の判断事例 5 扶養事実の判断事例(子の扶養)
--	--

「被扶養者認定の基礎知識」参加申込書

12/5(火)	HP「セミナーのお申し込み・お問合せ」からも、お申込み可能です。 https://www.wadacpa.com/		
受講者氏名			
メールアドレス			
組合(会社)名			
所在地	〒 ー		
T E L		F A X	(任意)
申込ご担当者氏名	<small>※申込受付後、ご請求書を本欄のご担当者様宛にお送りいたします。その他、ご要望は通信欄にご記入ください。</small>		
申込ご担当 メールアドレス	<small>※ご案内及び受講方法をご受講者とともにメールアドレスにお送りいたしますので必ずご記入ください。</small>		
通信欄			

お申込FAX 042-723-8607 HP: <https://www.wadacpa.com>

上記お申込み内容をE-mail送信していただいても受付可能です。(kenshu@wadacpa.com)

申込先 和田公認会計士事務所

〒194-0041 東京都町田市玉川学園2丁目4番20号 TEL 090-5392-1305(セミナー専用)

個人情報保護方針について:ご記入頂きました個人(法人・組合)情報につきましては、和田公認会計士事務所の案内や研修会開催に関する情報を提供する以外の目的では利用致しません。また、登録情報は厳重に管理し、第三者に開示することは一切ございません。